

静岡県試験研究 10 大トピックス⑩

タイトル	健康食品を上手に活用しよう！～ウコン含有健康食品の品質評価より～	研究期間	平成 25 年度
研究所 所 属	環境衛生科学研究所 医薬食品部食品班	補職名	主任
		研究者名	久保山 真帆
		問合せ先	054-245-7684
研 究 概 要	<p>【背景・ねらい】</p> <p>1 最近の健康志向の高まりなどから、「健康食品」に対する消費者の期待が大きくなっている。健康食品は、コンビニエンスストア等でも販売され、消費者の自己判断で手軽に利用できるが、一方で、過剰摂取や医薬品との併用等の不適切な使用から健康被害が発生した事例も見受けられる。</p> <p>2 ウコンを含有する健康食品は、健胃作用や肝臓の機能を高めることからお酒をよく飲む人に効果的であると謳われ、特に多数の商品が販売されていることから、県民の食生活の向上及び健康維持に役立てることを目的に、市販のウコン含有健康食品の各銘柄の機能性成分や有害物質の含有量の分析等を行い、品質評価を行った。</p>		
	<p>【成果の内容・特徴】</p> <p>1 市販 20 商品のウコン含有健康食品について、機能性成分であるクルクミン類（クルクミン、デメトキシクルクミン、ビスデメトキシクルクミン）の含有量を測定したところ、銘柄によってクルクミン類の含有量は大きく異なり、含有量の多い商品と少ない商品で約 10 倍の差があった（図 1）。</p> <p>2 上記 20 商品のうち、錠剤、カプセル剤及び顆粒剤 11 商品の崩壊性（薬剤の体内での溶けやすさ）を試験したところ、消化・吸収されやすさにも銘柄間で大きな差があることがわかった（表 1）。</p> <p>3 有害物質に関する試験として、残留農薬と重金属の含有量の測定を行ったところ、問題となる量の残留農薬等は検出されなかった（図 2）。</p> <p>【成果の活用・留意点】</p> <p>1 この調査内容を消費者啓発用パンフレット「商品テスト情報」にまとめ、県内市町の消費生活相談窓口、図書館、公民館に配架するとともに、環境衛生科学研究所ホームページへ掲載し、消費者に広く情報発信する。</p> <p>2 これにより、健康食品の適切な使用方法を県民に普及し、県民一人ひとりが健康食品の適正な商品の選択や使用を行う一助となることが期待される。</p>		

* 図、写真などについては次頁に添付をお願いします。

様式 1

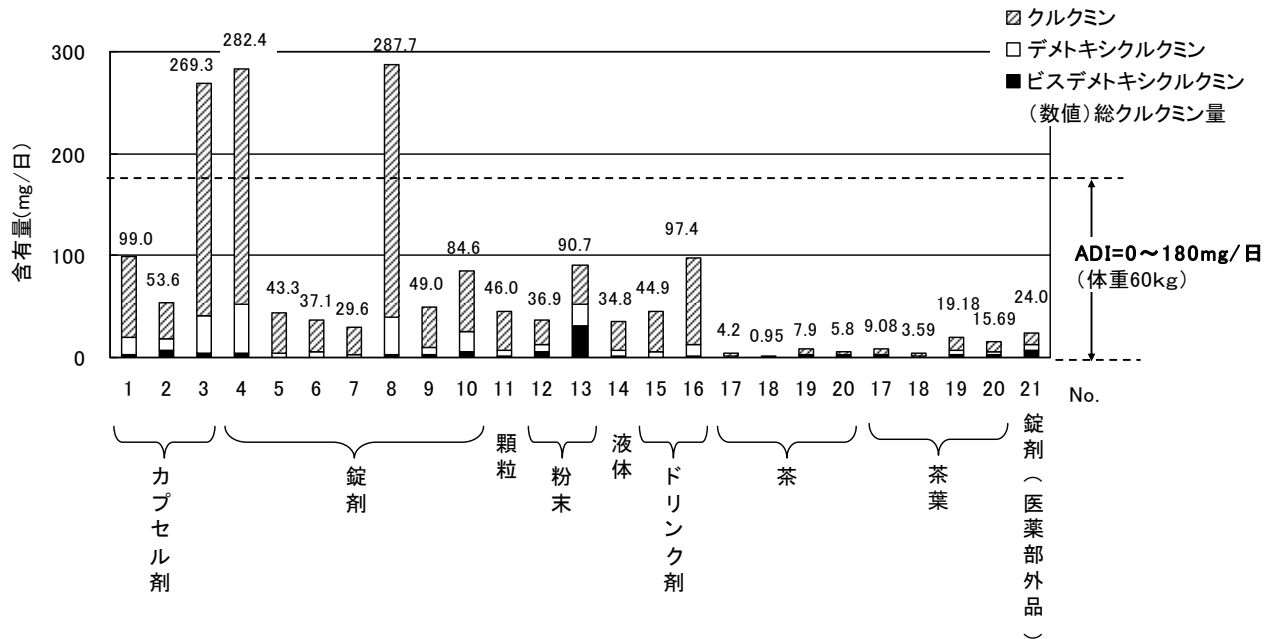


図1 一日摂取目安量あたりの健康食品中のクルクミン類含有量

表1 日本薬局方「6.09 崩壊試験法」における試験結果

種類	銘柄No.	形状	結果
健康食品	1	カプセル剤	○
	2	カプセル剤	×
	3	カプセル剤	○
	4	錠剤(素錠)	○
	5	錠剤(コーティング錠)	○
	6	錠剤(コーティング錠)	○
	7	錠剤(コーティング錠)	×
	8	錠剤(素錠)	×
	9	錠剤(素錠)	○
	10	錠剤(素錠)	○
医薬部外品	21	錠剤(コーティング錠)	○

○:規定時間内に崩壊した
 ×:規定時間内に崩壊しなかった

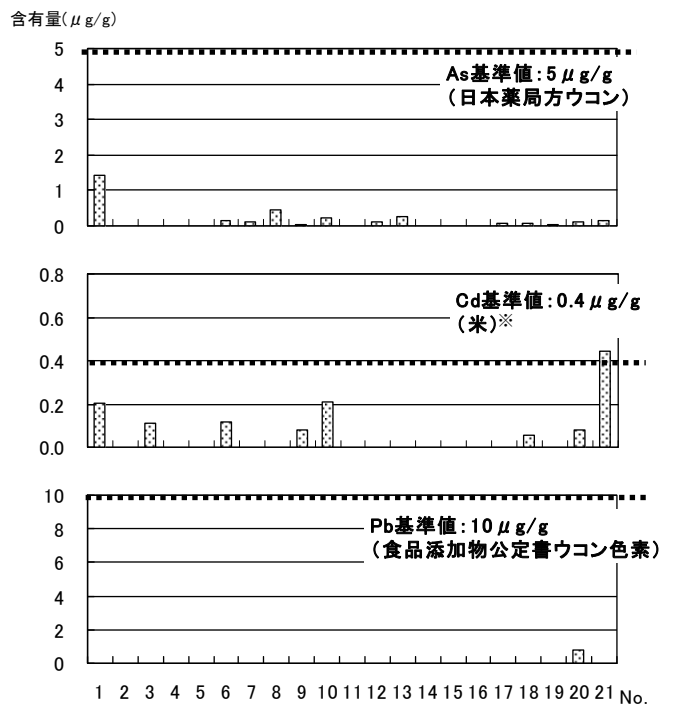


図2 ヒ素、カドミウム、鉛含有量

※カドミウムはウコンに関連する基準がなかったため、現在国内で基準がある米の基準を参考に記載した。